

水辺と自然のんびり散歩

コース距離：約4.4km

発見したまちの魅力や歩いた感想の記入欄

コース距離：約4.4km

水辺と坂道・自然と歴史の
再発見まちめぐりコース

発見したまちの魅力や歩いた感想の記入欄

コース距離：約3.9km

歴史を学び四季折々の自然を楽しむ
大パワフル歴史コース

発見したまちの魅力や歩いた感想の記入欄

コース距離：約5.9km

歩いてみよう
水辺と水辺と街並み

水辺の散策ルートマップ活用方法

新たな魅力を発見しよう！
ルート散策して、水鳥などの生き物を観察したり、桜並木などの季節が感じられる場所、神社などの歴史的な場所、景色がきれいな場所など、新たな魅力を発見してください。

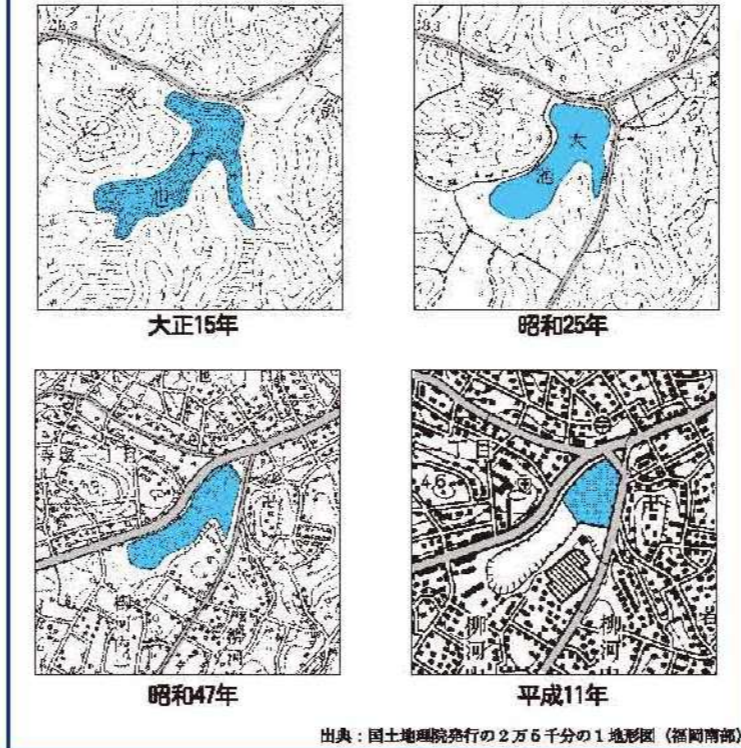
自分だけのマップを作ろう！
新たな魅力を発見したら、コース毎のマップに感想や見つけた場所をどんどん記入し、自分だけのマップを作ってください。

季節の移りを楽しもう！
このマップは、平成19年の秋に街歩きをして、出てきた意見をもとに作成しています。このため、春、夏、冬では、また違った魅力が発見できると思います。季節の移りや一人一人の感じ方の違いを楽しみながら歩いてください。



野間大池をもっと知ろう

- 野間大池は、約300年前に湿地帯だったこの地に農業用ため池として造られました。
- 昔は、池一面にハスが茂り、ここで採れた「野間レンコン」は味も歯切れもよく、がめ煮の材料として喜ばれたそうです。
- また、昔は大雨時の洪水もひどかったそうです。しかし、数年にわたる整備により、現在の洪水調整池に生まれ変わりました。また、ジョギングコースやスポーツ広場等を備えた美しい公園として、地域の方々に幅広く利用されています。



地名の由来

大楠
現在の若久川（若久大木放水路）を掘った時に楠の大木がいくつも掘り出されたことがこの地の由来といわれています。

高宮
「日本書紀」に見える齊明女帝の磐瀬の行宮があったと伝えられており、高宮の由来と考えられています。現在も盤瀬公園、磐瀬橋としても、その地名が残っています。

野間
この地に、沼地（ノマはヌマに通ずる）が多かったことからこの地名がついたと考えられています。

参考文献：鶴いのまち大楠（自治連合会・大楠公民館創立100周年記念誌）
南區ふるさと（福南南區民部文化財保存会）



水辺むすび魅力めぐり

南区の水辺や街を歩いてみよう！

